

2019年4月23日
(一社)九州経済連合会

中国への農水畜産物輸出規制緩和に関する緊急要望活動について

九州経済連合会は、「中国への農水畜産物輸出規制緩和に関する緊急要望」について、関係各府省等に要望活動を実施しますので、お知らせします。

記

1. 日時 2019年4月24日(水)～25日(木)

2. 要望先

4月24日(水) 16:45～17:00 農林水産省 吉川 貴盛 大臣

4月25日(木) 13:30～13:45 経済産業省 世耕 弘成 大臣

4月25日(木) 14:15～14:30 外務省 河野 太郎 大臣

3. 手交者

麻生 泰 (一社)九州経済連合会 会長

4. 要望事項 「中国への農水畜産物輸出規制緩和に関する緊急要望」(別紙)

- いちごや甘藷など九州が強みを持つ品種品目の輸入許可
- 牛・豚・鶏の食肉および加工製品の輸入許可
- 中国輸入指定精米所施設の九州地域への指定追加
- 放射能規制の撤廃又は大幅緩和(抜取検査、実績に応じた減免等)
- 中国輸入時の検疫・通関時間の短縮(外検内放の本格導入)

5. 取材

各省とも冒頭のみ写真撮影可

以上

<連絡先>	(一社)九州経済連合会 (092-761-4261)
	要望内容について: 農林水産部 廣瀬、矢野
	取材手配について: 国際部 安藤、西

中国への農水畜産物輸出における規制緩和に関する緊急要望

平成 31 年 4 月

一般社団法人 九州経済連合会

会 長 麻 生 泰

農林水産
委 員 長 陣 内 芳 博

中国への農水畜産物輸出における規制緩和に関する緊急要望

農水畜産業に大きな強みを持ち、中国はじめアジア市場に近接する戦略的優位性を持つ九州にとって、農水畜産物の輸出先として、特に著しい成長と発展を続ける中国市場の重要性は年々高まっています。

しかしながら、現在では、日本の農水畜産物に対する中国政府の規制により輸出可能な品目はごく僅かであり、さらには、放射能検査、あるいは到着後の通関・検疫手続きの遅れによる品質劣化等に起因する輸出の手控えなど、本来あるべき日中間の貿易活性化の実現を阻む大きな障害となっています。

現在、中国では経済成長による所得向上が進んでおり、日本の農水畜産物を求める声は、今後益々高まっていくものと思われませんが、現状のままでは、日本が誇る安全・安心な農水畜産物を中国の皆様には新鮮な状態で十分に提供することは大変難しく、限られた品目による限られた輸出環境を余儀なくされている状況です。

中でも野菜や果物などの青果物は温度や湿度変化に弱く、中国到着後の通関・検疫手続きを遅滞なく進めるためには、外検内放（日本で諸手続きを済ませ、到着後の滞留時間をなくす）の本格導入も望まれます。

つきましては、習近平国家主席の来日を目前に控え、日中友好の機運が一段と高まるであろうこの機を最大限に活かし、日中両国民が食を通じて様々な利益を一段と享受できるよう、特に、中国にも近く豊富な農水畜産物を有する九州地域より、下記の事項に関して特段のご措置を賜りますよう切に要望申し上げます。

記

- いちごや甘藷など九州が強みを持つ品種品目の輸入許可
- 牛・豚・鶏の食肉および加工製品の輸入許可
- 中国輸入指定精米所施設の九州地域への指定追加
- 放射能規制の撤廃又は大幅緩和（抜取検査、実績に応じた減免等）
- 中国輸入時の検疫・通関時間の短縮（外検内放の本格導入）

以上